

特攻の史実を 後世に残す

⑫

知覧特攻平和会館

出撃の際に身につけていた鉢巻

岡部三郎少尉 出身地 香川県
誠第36飛行隊 (享年24歳)

岡部三郎少尉が身につけた鉢巻



岡部三郎少尉は、パイロットとしてはベテラン中のベテランでした。昭和20年4月6日特攻出撃の際、鉢巻を巻いて米輸送艦カスウエル号に突撃しています。これは、同艦に乗艦作戦中の

軍医・海軍中尉ブラッケン博士が、同艦舷側に激突し特攻戦死した岡部少尉の鉢巻を保管していたものです。戦後、鉢巻に書かれた署名などを調査した結果、誠第36飛行隊同少尉が米戦艦に突入の際、身に付けていた鉢巻と判明し、同博士から遺族に引き渡された遺品です。

世界記憶遺産

登録物件について

知覧特攻平和会館は、収蔵している遺書や手紙などを平和情報発信のため、ユネスコ世界記憶遺産登録に向け申請の準備を行っています。「知覧からの手紙」(知覧特攻遺書)は、第二次世界大戦末期の戦局の劣勢を挽回するために、1945年3月26日から7月19日の期間に特攻戦死した本人が生前書き残した、人類史上類を見ない悲劇を象徴する記録物です。「明日は命がない」という当時の心境や緊迫した状況の限られた時間のありのままの気持ちを書き残したこれら遺書類は、他に同様の記録物が世界には見当たらず、その内容は、人間愛を考えさせる記録物として世界的な重要性があるものです。

消防年末特別警戒

平成25年度 全国統一防火標語

～消すまでは 心の警報 ONのまま～

《期間》

平成25年12月25日(水)～12月30日(月)

市消防団では、年末に火気の取り扱いが多くなることや空気が乾燥し火災が発生しやすくなることから、市内の夜間巡回広報や警戒を実施します。

寒さも厳しくなり、暖房器具など火を使うことが多くなり、師走のあわただしさで火に対する注意もおろそかになりがちです。お出かけ前、お休み前にはもう一度火の元を確認しましょう。また、暖房器具は正しく使いましょう。

節電のご協力を

今冬、九州電力管内では電力不足が懸念されることから、お客様には大変なご不便とご迷惑をお掛けし、誠に申し訳ございませんが、以下の内容で、節電へのご協力をお願い申し上げます。

○需給ひっ迫が予想される平成25年12月2日(月)～平成26年3月31日(月)の平日〔年末年始12月30日(月)～1月3日(金)を除く〕の8時から21時について、昨冬ご協力いただいた節電の約8割を目安に、お客様の生活・健康や生産・経済活動に支障のない範囲で可能な限り、節電にご協力をお願いします。

[問] 九州電力(株)加世田営業所
☎ 0120-986-805